

2022年3月24日

株式会社スマートホテルソリューションズ

【2022年度 経済産業省が選定する「DXセレクション」に選出】

顔認証プラットフォームで宿泊施設DXを推進、将来は地域創生をハブとなる地域観光プラットフォームに

ホテル管理システムの開発販売を行う株式会社スマートホテルソリューションズ（本社：東京都千代田区、代表取締役：高志保 博孝、以下「当社」<http://sh-sol.jp>）は、この度、経済産業省がDXに取り組む中堅・中小企業等のモデルケースとなるような優良事例を選定して紹介する「DXセレクション」に選定されました。

当社はこれまで宿泊施設の受付業務DXを推進することを目的に、宿泊客が顔認証による自動チェックイン・チェックアウトおよび支払いを可能とするシステム「スマートホテルマネージャー」を開発し、宿泊施設に提供してきました。

また、スマートホテルマネージャーを基盤に地域観光プラットフォーム（エリアプラットフォーム）の開発を進め、ホテルと地域にある施設との連携を強化し地域の街おこしを実現する取り組みを推進しています。具体的には、宿泊客がスマートホテルマネージャーを活用してホテルでチェックインすると、ホテル周辺の施設を「顔パス決済」で楽しめる取り組みです。なお石川県白山市白峰においては、2021年8月より宿泊施設だけでなく、周辺のお土産物屋や飲食店、アクティビティなど数店舗でスマートホテルマネージャーが導入され、現在「顔パス決済」の実証実験を行っております。なお、この実証実験は白峰地域にとどまらず島根県隠岐郡海士町でも実施されています。

今後はこのエリアプラットフォームが宿泊施設DXの推進役を担い、地域内での決済効率化の実現や地域のアクティビティ（食・住・遊）のハブとなることで、地域創生の一端を担える地域観光モデルとなることを目指しています。

【DXセレクションとは】

DXセレクションとは、経済産業省がDXに取り組む中堅・中小企業等のモデルケースとなるような優良事例を選定して紹介するものです。優良事例の選定・公表を通じて、地域内や業種内での横展開を図り、中堅・中小企業等におけるDXの推進並びに各地域での取組の活性化につなげていくことを目的として、本年度新たに開始した取組です。

【パートナー募集】

当社は、自社で開発したシステムサービスのみならず他社の有力なサービスと積極的に連携しサービス提供を行う考えです。そのため、当社はソフト・ハード共にシステム連携しやすいオープンな環境を整えています。したがって、実証実験の場の提供などで協業いただけるビジネスホテル事業者や地域観光業者、「スマートホテルマネージャー」との連携を希望するデバイス開発・提供事業者など、パートナー企業を幅広く募集しています。

【備考】

・スマートホテルマネージャーに関する発明は現在特許出願中です。

**■「スマートホテルマネージャー」について**

登録者は、顔をかざすだけで、数秒でチェックインが可能。部屋の入室も、カードキーも持たずに、顔で開錠が可能に。

利用料金：初期費用 5,000 円～、月額費用 144 円～

URL：<https://sh-sol.jp>



■代表取締役 高志保 博孝（たかしほ ひろたか） プロフィール

1976年5月28日 奈良県奈良市生まれ

2002年大阪大学大学院 工学研究科 修了

2002年リーマンブラザーズ証券入社。金利デリバティブトレーディング部を経て

2005年ドレスナー証券、2008年RBS証券に転籍。個人事業主として、2006年には不動産投資を開始。その後、民泊の運営などを経て、現在のホテル運営およびホテル管理システムの販売を行っている。

【会社概要】

会社名：株式会社スマートホテルソリューションズ (<https://sh-sol.jp>)

本社所在地：東京都千代田区大手町一丁目6番1号

代表者：代表取締役 高志保 博孝

資本金：4,999万円

事業内容：システム開発及び販売、宿泊業

本件に関するお問い合わせ先

株式会社スマートホテルソリューションズ 広報担当：宮内・小田

TEL：045-577-0499 MAIL:press@sh-sol.jp